

解答例

(1) 1回の操作について、辺の数は4倍になり、各辺の長さは $\frac{1}{3}$ になる。

すなわち、 $a_{n+1} = 4a_n$, $l_{n+1} = \frac{1}{3}l_n$ であり、初期値は $a_0 = 3$, $l_0 = 1$ である。

よって、 $a_n = 3 \cdot 4^n$, $l_n = \left(\frac{1}{3}\right)^n$.

(2) T_n から T_{n+1} への1回の操作で増える面積は、1辺の長さが $\frac{l_n}{3}$ の正三角形の面積 a_n 個分である。すなわち、

$$S_{n+1} = S_n + a_n \left(\frac{1}{2} \cdot \frac{l_n}{3} \cdot \frac{l_n}{3} \sin 60^\circ \right) = S_n + \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{9} \cdot \frac{\sqrt{3}}{2} \cdot a_n \cdot (l_n)^2$$

と表せる。これと(1)の結果から、

$$S_{n+1} = S_n + \frac{\sqrt{3}}{4} \cdot \frac{1}{9} \cdot (3 \cdot 4^n) \cdot \left(\frac{1}{3}\right)^{2n} = S_n + \frac{\sqrt{3}}{12} \cdot 4^n \cdot \left(\frac{1}{9}\right)^n = S_n + \frac{\sqrt{3}}{12} \cdot \left(\frac{4}{9}\right)^n.$$

また、 $S_0 = \frac{1}{2} \sin 60^\circ = \frac{\sqrt{3}}{4}$ である。よって、 $n \geq 1$ について、

$$\begin{aligned} S_n &= S_0 + \sum_{k=0}^{n-1} \frac{\sqrt{3}}{12} \left(\frac{4}{9}\right)^k = \frac{\sqrt{3}}{4} + \frac{\sqrt{3}}{12} \cdot \frac{1 - \left(\frac{4}{9}\right)^n}{1 - \frac{4}{9}} = \frac{\sqrt{3}}{4} + \frac{\sqrt{3}}{12} \cdot \frac{9}{5} \left(1 - \left(\frac{4}{9}\right)^n\right) \\ &= \frac{\sqrt{3}}{4} + \frac{3\sqrt{3}}{20} \cdot \left(1 - \left(\frac{4}{9}\right)^n\right) \end{aligned}$$

となる。これは $n = 0$ でも成り立っている。

$n \rightarrow \infty$ のとき、 $\left(\frac{4}{9}\right)^n \rightarrow 0$ だから、 S_n は収束し、

$$\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{\sqrt{3}}{4} + \frac{3\sqrt{3}}{20} = \frac{5\sqrt{3}}{20} + \frac{3\sqrt{3}}{20} = \frac{8\sqrt{3}}{20} = \frac{2\sqrt{3}}{5}.$$

(3) 周の長さは $L_n = a_n \cdot l_n$ であるから、(1)より、1回の操作で $4 \times \frac{1}{3} = \frac{4}{3}$ 倍になる。す

なわち、 $L_n = 3 \cdot \left(\frac{4}{3}\right)^n$ と表せる等比数列である。

公比は $\frac{4}{3}$ で、1より大きいから、 $\lim_{n \rightarrow \infty} L_n = \infty$ である。